

## ①個別データシート

整理番号:

JP317075

種類 製品

英名

Molybdenum, rolled product

分類 非鉄金属

和名

モリブデン展伸材

### ・GHG排出量

9.64E+00 kg-CO2e/kg

### ・情報源分類

モデルデータ

### ・技術記述子

モリブデン焼結品の圧延による展伸材製造

### ・技術の内容と機能

金属モリブデンの焼結品が直接市場に流通することはほとんどなく、熱間圧延および冷間圧延により板、線、棒等に加工した2次製品が使用される。  
なお、電子材料として使われる細線、薄板などは、さらに加工が施される。

### ・情報源

独立行政法人産業技術総合研究所による調査(2009)

### ・データ作成者コメント

金属モリブデンは通常、板、線など展伸材の形で使用されるため、モリブデン焼結ビレットは熱間圧延加工および冷間圧延加工が施される。実際のモリブデンの圧延加工に関するデータが得られなかったため、ここでは鉄鋼の熱間圧延加工および冷間圧延加工を適用して作成した。

### ・適用範囲

日本におけるモリブデン焼結品の圧延による展伸材製造

### ・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含む。

### ・配分

共製品はなく配分なし。

### ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、金属モリブデン焼結ビレット(金属モリブデン)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
加工	中間フロー	入力	冷間圧延	冷間圧延加工(一貫製造を除く),鉄鋼	1.00E+00	kg	
加工	中間フロー	入力	熱間圧延	熱間圧延加工(一貫製造を除く),鉄鋼	1.02E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	金属モリブデン	金属モリブデン,焼結ビレット	JP3170101.02E+00	kg	
廃棄物処理	中間フロー	入力	廃棄物	産廃処理(鋤さい)	2.00E-02	kg	
製品	中間フロー	出力	モリブデン展伸材	モリブデン展伸材	JP3170751.00E+00	kg	